

総合情報基盤センター資料

総合情報基盤センター利用概要

1. 利用手続きについて

1-1 教職員へのユーザIDの発行

(1) 人事採用の教職員の場合

新規の人事採用教職員のユーザIDは自動発行になっていますので、手続き等は必要ありません。新規採用の教職員宛てにユーザID、初期パスワード、電子メールアドレスが印刷された「利用許可書」を送付します。

なお、ユーザIDについては、ユーザIDが重複しないように情報基盤センターで付与しています。

(2) 部局等雇いの教職員等の場合

部局等雇いの教職員、附属学校教員、研究員は雇用部局の総務係を通してユーザ登録の手続きを行ってください。なお、ユーザIDは連番となります。ユーザID申込者宛てにユーザID、初期パスワード、電子メールアドレスが印刷された「利用許可書」を送付します。

(3) パスワードを忘れた場合

パスワードを忘れた場合は、身分証明書（職員証、免許証など）を持参の上「パスワード再設定申込書」に必要事項を記入し申し込んでください。その場で、パスワードを再設定します。

1-2 学生へのユーザIDの発行

学生は、入学時にユーザIDと初期パスワードが発行されます。

利用期限は、卒業・修了年の3月31日までです。

1-3 研究利用システムの利用

研究利用システムは、教職員及び学生が利用できます。

教職員は、電子メール、研究支援サーバなどが利用できます。メール利用のディスク容量は200MB、作業用のディスク容量は200MBで、メールの1通あたりの送受信制限容量は10MBとなっています。

学生は、作業用のディスク制限容量は200MBで、電子メールは利用できません。

1-4 教育利用システムの利用

学生及び教職員は、情報基盤センター及び附属図書館、キャリアセンターのPC端末が利用できます。

学生は、電子メール利用のディスク容量は200MB、作業用のディスク容量は200MBで、メールの1通あたりの送受信制限容量は10MBとなっています。

教職員で教育利用システムの電子メールを利用したい場合には「教育用メールサーバ利用申込書」を提出してください。

2. 総合情報基盤センターが行っているサービス

2-1 学内LANの接続

(1) 本庄キャンパス

メインセンターがサブネット管理を行っている学部・学科等で学内LANにPC等を接続する場合は、「学内LAN接続申込書」を提出してください。メインセンターでIPアドレスを割り当てDNSサーバに登録します。接続管理者には、IPアドレスなどが記入された「学内LAN接続申込書」の控えを送ります。

また、接続機器の変更、接続解除を行う場合は、「学内LAN接続申込書」で申告してください。

学部・学科等でサブネットを管理している場合は、学部・学科等のサブネット管理者にご相談ください。

研究室等で無線LAN装置を設置する場合は、他の無線LAN装置との電波障害などを防ぐため「無線LAN設置届」により届け出てください。

(2) 鍋島キャンパス

医学部のネットワークにPC等を接続する場合は、「学内LAN接続申込書」を提出してください。医学サブセンターでIPアドレスを割り当てDNSサーバに登録します。接続管理者には、IPアドレスなどが記入された「学内LAN接続申込書」の控えを送ります。また、接続機器の変更、接続解除を行う場合は、「学内LAN接続申込書」で申告してください。

2-2 本庄キャンパスの学部学科等で運用している WWW サーバ等の学外公開

本庄キャンパスの学部学科等で運用している WWW サーバ等を学外に公開する場合は、「サーバ学外公開申込書」を提出してください。また、学外の機関と特別に通信を行いたい場合は、「ファイアウォール特殊設定申込書」を提出してください。詳しくは、情報基盤センターホームページをご覧ください。

2-3 利用者用 WWW サーバの利用

個人のホームページを学内公開できる利用者用 WWW サーバのサービスを行っています。利用方法については、情報基盤センターホームページをご覧ください。

2-4 メーリングリストの利用

メーリングリストの運用担当者が Web でメンバーの登録、追加、削除などの運用が行えるサービスを行っています。利用したい場合は、「メーリングリスト利用申込書」を提出してください。詳しくは、情報基盤センターのホームページをご覧ください。

2-5 本庄キャンパスの端末用 LAN の利用

本庄キャンパスでは、個人所有のノート PC などを接続しネットワークが利用できる情報コンセントと無線 LAN を講義室、附属図書館などに設置しています。端末用 LAN を利用する場合は、申し込み等はありませんが、情報基盤センター（メインセンター）が発行したユーザ ID とパスワードが必要となります。利用方法については、情報基盤センターのホームページをご覧ください。

また、研究会などで来られた学外者で本庄キャンパスの端末用 LAN の利用を希望される場合は、ゲスト用のユーザ ID とパスワードを発行しています。申し込み等については、メインセンター業務室（8592）にお問い合わせください。

2-6 サイトライセンスされている StarSuite8 の利用

Sun Microsystems 社製 StarSuite8（統合オフィスツール）をサイトライセンスしており、本学の教職員、学生であれば個人所有の PC にもインストールし利用することができます。詳しくは、情報基盤センターのホームページをご覧ください。

2-7 WebHouse サーバの利用

情報基盤センターでは、Web サーバ（ハードウェア、OS、サーバソフト）の維持管理を情報基盤センターが行い、ホームページの運用（コンテンツ作成、ホームページの更新作業）だけを利用部局等が行う部局等公式ホームページ用 WebHouse サーバの運用を行っています。詳しい内容については、メインセンターにお問い合わせください。

2-8 講座、研究室等学外公開ホームページ支援 Web サーバの利用

情報基盤センターでは、Web サーバ（ハードウェア、OS、サーバソフト）の維持管理を情報基盤センターが行い、ホームページの運用（コンテンツ作成、ホームページの更新作業）だけを教職員が行う講座、研究室等学外公開ホームページ支援 Web サーバの運用を行っています。詳しい内容については、メインセンターにお問い合わせください。

2-9 メディアシュレッダーの利用

情報基盤センターでは、不要になった FD、MO、CD などのメディアを粉砕するメディアシュレッダーがあります。情報漏えいを防ぐためにもメディアを廃棄する場合は、必ずご利用ください。

3. メインセンター（本庄キャンパス）の利用について

3-1 開館時間及び休館日

開館時間は、月～金曜日が8:30～20:00、土曜日が9:00～17:00です。なお、開館時間を変更する場合は、センターニュース等でお知らせします。

休館日は、日曜日及び祝日。臨時の休館日については、センターニュース等でお知らせします。

3-2 定期保守

定期保守は、毎週水曜日 13:00～16:00 です。

保守作業時間は、作業内容によりメール等のサービスを停止して作業する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3-3 演習室の利用

教職員・学生は、演習室のPC端末を利用することができます。演習室は、授業で利用していない時間は自由に利用できます。なお、演習室のプリンタの出力枚数は、個人毎に月間300枚に制限しています。

3-4 サイトライセンスされているソフトウェアの利用

オレンジソフト社製 Winbiff (電子メールソフト)、サイバネット社製 Maple (数式処理ソフト)、Sun Microsystems 社製 ScholarPAC (プログラミング環境)、Symantec 社製 AntiVirus (ウィルス対策ソフト) をインストールするときは、「インストール登録書」を提出して下さい。本庄キャンパスで本学の資産として登録/管理されているPCにインストールできますが、個人所有のPCにはインストールできません。

3-5 大型カラープリンタの利用

A4～B0ノビサイズまで印刷できる大型カラープリンタを利用したい教職員は、業務室にお申し出下さい。なお、大型カラープリンタの使用料は利用者負担とします。

3-6 SCS(衛星通信大学間ネットワーク)の利用

情報基盤センター内の大・小演習室の他、農学部設置されているリモートサテライトで利用することができます。なお、SCSは、21年3月末で運用を修了する予定です。詳しくは、メインセンターにお尋ね下さい。

3-7 その他

メインセンターでは、印刷機、製本機、紙折り機の利用サービスも行っています。詳しくは、業務室にお問い合わせください。

4. 医学サブセンター（鍋島キャンパス）の利用について

医学サブセンターの事務室及びコンピュータ実習室は、医学部講義棟の3階にあります。

4-1 開館時間及び休館日

開館は、平日の月曜日から金曜日までです。夜間は、磁気カードによる無人開館になります。

土・日曜日・祝日は、閉館です。

4-2 コンピュータ実習室の利用

医学サブセンターのコンピュータ実習室には、PC 端末 110 台とプリンタ 6 台が設置されています。

実習室は、19:00時まで利用することができます。それ以降の利用については、図書館（PC 端末 50 台とプリンタ 2 台）、PBL 教室（16 室）を利用ください。

4-3 プリンタの利用について

プリンタ用紙は、講義・実習の用途以外は原則として利用者が各自で用意することになっています。講義・実習用途でプリンタ用紙が必要な場合は、開館時間帯にサブセンター事務室まで申し出てください。

2007年度開催の講習会一覧

| 講習会 | 講習会内容 | 日時 | 場所 | 参加人数 |
|-----------------|---------------------------------|-----------------|-----------------|------|
| 新採教職員利用講習会 | (1) ネットワークの利用 | 4月2日(月)13時30分～ | メインセンター中演習室 | 17 |
| | (2) ユーザIDとパスワード管理 | 4月2日(月)16時～ | サブセンターコンピュータ実習室 | |
| | (3) メールソフト「Thunderbird」の設定及び使い方 | | | |
| 編入生・大学院新入生利用講習会 | (1) ネットワークの利用 | 4月5日(木)17時00分～ | メインセンター大演習室 | 80 |
| | (2) ユーザIDとパスワード管理 | | | |
| | (3) メールソフト「Thunderbird」の設定及び使い方 | | | |
| 10月入学留学生利用講習会 | (1) ネットワークの利用 | 10月5日(金)10時20分～ | メインセンター中演習室 | 52 |
| | (2) ユーザIDとパスワード管理 | | | |

| 統合認証シンポジウム | | 参加人数 | 75人 |
|-------------|---|------|-----|
| 開催日時 | 12月8日(土)13:00～17:30 | | |
| 会場 | 理工学部6号館2階 多目的セミナー室 | | |
| 13:30～13:35 | 開催の挨拶 | | |
| 13:40～14:20 | 広島大学における全学統合認証システムの構築と運用 講師 相原 玲二 広島大学 | | |
| 14:20～15:00 | 熊本大学の統合認証システムのその利用 講師 杉谷 賢一 熊本大学 | | |
| 15:20～16:00 | 名古屋大学のユーザ認証基盤 講師 平野 靖 名古屋大学 | | |
| 16:00～16:40 | SPAMメール対策と統合認証システムについて 講師 吉田 和幸 大分大学 | | |
| 16:50～17:30 | 統合認証システム 講師 中村 吉勝 (株)NTTデータ九州 瀬戸山 正良 | | |
| 17:30 | 閉会の挨拶 | | |

統合認証シンポジウム・アンケート集計

1. あなたの所属を教えてください。

A: 大学 (37) B: IT系民間企業 (20) C: それ以外の民間企業 (1) 自治体など公共機関 (0) その他 (0)

| | | |
|---|---|---|
| A | B | C |
|---|---|---|

2. あなたの職種を教えてください。

A: 教員・研究者 (22) B: 組織管理者 (7) C: 事務系職員 (7) D: 技術系職員 (12) E: その他 (10) 学生 (0)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | F |
|---|---|---|---|---|

3. あなたが携わっている業務を教えてください（複数回答有）。

A: システム開発 (24) B: システム管理・運用担当 (36) C: 情報統括担当 (6) D: 営業・フィールドサービス (12) E: その他 (10)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|

4. このシンポジウムをどこでお知りになりましたか。

A: 大学情報系センターへの案内 (24) B: Webページ (5) C: メーリングリスト (11) D: その他 (18)

| | | | |
|---|---|---|---|
| A | B | C | D |
|---|---|---|---|

5. あなたの組織では統合認証のような仕組みはありますか。

A: ある (20) B: 部分的に運用している (14) C: 構築中 (2) D: 構築を検討している (14) E: ない (7)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|

6. 今回のシンポジウムは役に立ちましたか。

A: 大変役に立った (34) B: 役に立った (22) あまり役に立たなかった (0)

| | |
|---|---|
| A | B |
|---|---|

7. 今回のシンポジウムについて、ご意見があればお聞かせください。

- ・ システム的な問題よりも I D 管理の担当（入力など責任の切り分け）等の運用に関する問題が大きく感じています。継続的にシンポジウムの開催を希望します。
- ・ 技術的に全て同じ内容だったように思います。
- ・ 年に一回程度の定期的な開催を希望します。 I P S J D S M 研究会との共催もよいのでは？
- ・ 顔を見ながら「オフレコ」の運用について意見交換させて頂く機会があると更に良かったと思います。ワークショップ等。
- ・ 大学の統合認証に係る経緯を事例で知ることが出来、大変興味深く聞けた。また、大学により着目する課題と解決技術について、共通なものオリジナルなものがあり参考になった。
- ・ 発表内容の電子データがテキストと違っている部分が多かった。出せない情報があるのはわかるが、出せそうな情報については出して欲しかった。
- ・ 実際の運用等について、具体的内容がわかってよかった。
- ・ 方法が違うやり方、特徴的な事例がそろっており、大変有意義でした。
- ・ 各大学の事例紹介と自由テーマでの討論できる時間の 2 本立てを希望。特に実際の運用の内容について。
- ・ 貴重な内容ですが、開催場所を検討してほしい。日帰りが困難です。
- ・ どの大学も統合認証を実施する段階にあるので、内容は実にタイムリーで良かった。
- ・ 統合認証での s p a m 対策など様々な活用法を学ぶことができ、大変有意義でした。
- ・ 主催大学の発表がほしかった。（メーカーでなく）
- ・ もっとたくさんの大学の発表を聞きたい。
- ・ 特に C A S については、シングル・サイン・オンと統合認証の将来動向として、参考になりました。
- ・ ご案内ありがとうございました。大学特有の悩み等を聞き、大変良い機会でした。
- ・ 大学間での認証、C A S について興味が持てました。
- ・ 統合認証に関する問題点は同じである（各大学において）。よって、このような講演会は有意義でした。ありがとうございました。
- ・ どの大学でも悩みが多いテーマについて取り上げてシンポジウムを開催して頂き参考になりました。ありがとうございます。

・今回同様に様々な大学での取り組みについて、具体的事例を取り上げていただけると有難いです。

8. 次回開催があれば参加されますか。

A: 参加する (31) B: 内容によっては参加する (26) わからない (0)

| A | B |
|---|---|
|---|---|

9. 次回開催する場合、取り上げてほしい統合認証に係わるテーマはありますか。

- ・失敗情報交換。
- ・運用面。
- ・登録管理UI、パスワードにかわる認証方式、登録操作ミスの検出、対策。
- ・統合認証失敗例についての紹介。
- ・認証とセキュリティについて。
- ・技術的な側面の他、事務職員が携わる運用についての課題、苦勞、人材養成に関する話も聞きたいと思います。
- ・権限管理。
- ・P U K I。
- ・大学間連携、産官学連携。
- ・統合認証の拡張や発展。
- ・統合認証と連携するシステム（ポータルや業務システム）の対応等。
- ・シンクライアント。
- ・PW管理にICカードを使うとセキュアになるとはわかっているが、実のところどうなのか。事例があればぜひ聞いて、できれば見てみたい。
- ・全学統合IDについて。LDAPサーバに格納されているデータについて。
- ・大学と自治体間の認証系のパネルディスカッション。情報センターと自治体の情報担当は似たような役割を持っていると思われる。
- ・ユーザ（特に教職員）のID発行ポリシーについて聞きたいです。非常勤、研究員他構成員の取り扱いなど。

このシンポジウムの運営はどうでしたか（複数回答有）。

良い (47) 広報を十分にすべき (12) 対象が曖昧であった (0) 内容が曖昧であった (0)
時期をかえた方がよい (1) 運営に不手際があった (0)

運営について改善すべき点などご意見があればお聞かせください。

- ・時間を30分早めて頂ければバスの時間に困らないのですが・・・。
- ・もう少しアクセスが良ければよい。
- ・大変有意義でした。ありがとうございました。
- ・より広範囲に宣伝するとより多くの人が集まるのではないかと思います。

総合情報基盤センターにおける研究活動

1. 研究活動の概要

システム管理技術

大学における情報教育システム、研究支援システム及びネットワークシステムは、多様で多数の利用者が様々な目的で利用するシステムであり、業務用システムなど目的の定まったシステムとは管理手法が大きく異なる。また、大学ではこうしたシステムを管理するセンター部門の人員は著しく小人数である。そこで小人数で、多様で多数の利用者を擁するシステムを運用するために、管理項目の整理、システム管理者や事務職員更にシステム運用を支える非常勤スタッフへの仕事の配分、業務の自動化などを、実践を通じて研究する。

また、増え続ける情報システムに対応して、全学的に均一な統合認証環境を提供する認証システムの構築及び認証技術の研究開発を行う。

ネットワーク運用技術

電子メールなどのネットワーク上のサービスを多様な利用者が容易に利用できるような仕組みの開発、ネットワーク利用の際のセキュリティ確保や認証技術、WEB を利用した情報共有などの要素技術の開発及び利用調査を行う。

特に、利用者が持ち込むノート型パーソナルコンピュータの利用に対応できる、全学的な共通情報基盤の構築、安全確保などの、新しい情報基盤構築の研究開発を行う。

電子図書館及び学術情報システム

図書館目録情報など大学の含む研究・教育関係の情報をオンラインデータベース化し、WEB 等を介して容易に検索が可能な環境を構築するとともに、各情報相互の連携をはかり、学術情報の総合的環境を構築する。

交通流のシミュレーション及びオンライン交通流解析システム構築

追従模型やセルオートマトン模型など交通流の数値模型に対して、解析的手法及びシミュレーションを通じて、交通流の性質、特に渋滞相への転移を解明する。また、シミュレーション結果と実測データを比較するために、交通流の実測データをオンラインで行うシステムの開発を行う。

1 次元確率模型の研究

1 次元確率過程模型である非対称単純排除過程(Asymmetric Simple Exclusion Process; 略称 ASEP)模型のカレント分布を、数値くりこみ法で扱えるかどうかについて調べた（本研究は継続中）。

地球観測データの検索システム

地球観測データはインターネット上に数多く存在しているが、専門的な知識を持った利用

者を対象としている．そこで専門的な知識の無い一般の利用者が地球観測データの検索が可能なシステムの開発を行った．また検索の高速化のためのネットワーク経路制御手法の開発を行った．

Opengate に関する研究

佐賀大学では，利用者端末や公開端末からのネットワーク利用を認証・記録する Opengate を開発・公開し，学内で運用を行ってきた．2007 年は，HTTP の遅延応答と HTTP Keep-Alive 機能を用いる利用終了の即時検知機能を実装した Opengate の運用を開始した．

IPv6 を用いた遠隔制御に関する研究

次世代のインターネットプロトコルである IPv6 は，アドレス空間の広さや設定の容易性などの特性から，インターネット上に接続された装置の遠隔制御への適用が，ユビキタス社会の実現として注目されている．本研究ではその実現として，本学で設計・製作した歯車歯面改質装置(バレル研磨装置)を，WWW ブラウザや USB ジョイスティックを用いて IPv6 により制御・監視が可能なシステムの開発を行った．

U-Japan に向けて全国へのフィールドの拡大と情報端末の多様化を行う工業系高等学校等に於ける IPv6 を用いたユビキタス社会実験研究の展開

将来を担う全国の高校生へ，次世代インターネットプロトコル IPv6 を実際に使用・学習する環境を提供し，ユビキタス・ネットワークとユビキタス・コンピューティングに取り組んでもらうことを目的とした実験研究を行った．

2. 研究業績

2.1. 学術論文

- Long-term power-law fluctuation in Internet traffic ; Journal of Physical Society of Japan VOL.76, NO.4, 044001-1 - 044001-5, S. Tadaki (2007.4)
- Moodle と XOOPS を基盤とし大学の要求を考慮した学習管理システムの開発と運用 ; 情報処理学会論文誌 VOL.48, NO.4, 米満潔, 梅崎卓哉, 藤井俊子, 江原由裕, 穂屋下茂, 角和博, 高崎光浩, 大谷誠, 大月美佳, 皆本晃弥, 岡崎泰久, 渡辺健次, 近藤弘樹 (2007.4)
- Scale-free features in the observed traffic flow ; Traffic and Granular Flow '05 (Springer-Verlag, Berlin) 709-706, S. Tadaki, M. Kikuchi, A. Nakayama, K. Nishinari, A. Shibata, Y. Sugiyama and S. Yukawa (2007)

2.2. 資料・解説・論説 等

- ネットワーク構造とその流量ゆらぎ ; 第 13 回交通流のシミュレーションシンポジウム 41 - 44, 只木進一 (2007.12)
- 交通渋滞実験の詳細データ ; 第 13 回交通流のシミュレーションシンポジウム 7 - 10, 中山章弘, 福井稔, 長谷部勝也, 菊池誠, 西成活裕, 杉山雄規, 只木進一, 湯川諭 (2007.12)
- HTTP コネクションの維持による利用終了検知を行う新たな Opengate の導入とその運用 ; 情報処理学会研究会報告 2007-DSM-47 31 - 36, 大谷誠, 江藤博文, 渡辺健次, 只木進一, 渡辺義明 (2007.9)
- ディスクレス Solaris による演習端末の運用可能性 ; 学術情報処理研究 NO.11, 115 - 119, 江藤博文, 只木進一 (2007.9)
- HTTP コネクションの維持による利用終了検知を行うネットワーク利用者認証システムの開発とその運用 ; 学術情報処理研究 NO.11, 87 - 91, 大谷誠, 江藤博文, 渡辺健次, 只木進一, 渡辺義明 (2007.9)
- 情報処理学会 DSM 研究会の紹介と ACM SIGUCCS 参加報告 ; 学術情報処理研究 NO.11, 105, 山之上卓, 江藤博文, 大谷誠, 柘田秀夫, 藤村直美 (2007.9)
- 情報系センターと附属図書館 - 連携と情報基盤の共通化 ; View Point NO.7, 38, 只木進一 (2007.3)
- HTTP Keep-Alive による利用終了検知機能を実装した新しい Opengate の開発 ; 情報処理学会研究会報告 2007-DSM-44 65, 大谷誠, 江藤博文, 渡辺健次, 只木進一, 渡辺義明 (2007.3)
- Opengate との連携による無線 LAN 利用者の位置推定システムの構築 ; 情報処

理学会研究報告, 2007-DSM-44, 牛島直記, 大谷誠, 渡辺健次 (2007.3)

2.3. 口頭発表

- 新 PAONET 試作システムについて ; 第 16 回 天網の会ワークショップ, 佐賀大学, 田中久治, 大谷 誠, 渡辺健次 (2007.12)
- ユーザの位置情報と地域スポット情報を連携した GPS 付き携帯電話・PC 向け SNS の開発 ; 第 12 回分散システム/インターネット運用技術シンポジウム, 学習院大学, 林田祐介, 大谷 誠, 渡辺健次 (2007.11)
- ネットワーク利用者認証システムとの連携による無線 LAN 利用者の位置推定システム ; 第 12 回分散システム/インターネット運用技術シンポジウム, 学習院大学, 牛島直記, 大谷 誠, 渡辺健次 (2007.11)
- 体験・観察学習のためのユビキタス植生ハウスの開発～高校生と共に取り組むものづくり研究～ ; JSiSE 第 4 回研究会, 香川大学, 山田成仙, 渡辺健次, 大谷 誠, 岡崎泰久 (2007.11)
- 体験・観察学習のためのユビキタス植生ハウスの開発～プロトタイプ版システムの開発～ ; 農業環境工学関連学会 2007 年合同大会, 山田成仙, 渡辺健次, 大谷 誠, 岡崎泰久 (2007.11)
- 1 次元非対称排除過程モデルのカレントゆらぎ : 数値くりこみ法によるアプローチ (その 2) ; 日本物理学会第 62 回年次大会, 北海道大学, 日永田泰啓, 笹本智弘 (2007.9)
- New Prospects for Public Astronomical Observatory Network ; 7th East Asian Meeting on Astronomy, Chiaki Yoshizumi, Arihiro Mizutani, Masami Okyudo, Kenzi Watnabe, Hisaharu Tanaka Makoto Otani, Tomohiko Ozawa, Tomoko Ono, Hidehiko Agata, Makiko Nakane, Akira Hirai, Toshihiro Horaguchi (2007.10)
- 棚田オンラインプロジェクト～インフラ無農地の情報化～ ; 農業環境工学関連学会 2007 年合同大会, 渡辺健次, 大谷 誠 (2007.9)
- ユーザの位置情報と地域スポット情報を連携した携帯電話・PC 向け SNS の開発 ; 第 60 回 (平成 19 年度) 電気関係学会九州支部連合大会, 琉球大学, 林田 祐介, 大谷 誠, 渡辺 健次 (2007.9)
- HTTP 接続による即時終了検知を行うネットワーク利用者認証システムの開発における Web ブラウザ挙動差異への対応 ; 第 60 回 (平成 19 年度) 電気関係学会九州支部連合大会, 琉球大学, 渡辺義明, 間瀬 聖, 大谷 誠, 江藤博文, 渡辺健次, 只木進一 (2007.9)
- IP マルチキャストによるコミュニケーションシステムの開発 ; 第 60 回 (平成 19 年度) 電気関係学会九州支部連合大会, 琉球大学, 佐藤 光郎, 大谷 誠, 渡辺 健次 (2007.9)
- Ajax による大学向けグループウェアの開発 ; 第 60 回 (平成 19 年度) 電気関係学会九州支部連合大会, 琉球大学, 森 秀樹, 大谷 誠, 渡辺 健次 (2007.9)

- ネットワーク利用者認証システムとの連携による無線 LAN 利用者の位置推定システム - ActiveX による情報収集 - ; 第 60 回 (平成 19 年度) 電気関係学会九州支部連合大会, 琉球大学, 牛島 直記, 大谷 誠, 渡辺 健次 (2007.9)
- Opengate 利用者の PC に対するセキュリティ検査機能の実装 ; 第 60 回 (平成 19 年度) 電気関係学会九州支部連合大会, 琉球大学, 毛利 洋樹, 大谷 誠, 渡辺 健次 (2007.9)
- Opengate と PKI の連携に関する研究 ; 第 21 回インターネット技術第 163 委員会研究会, 国立情報学研究所, 藤澤 優, 大谷 誠, 渡辺 健次 (2007.9)
- An Intelligent Tutoring System with Error Based Translation in Learning Japanese Particles for Indonesians; 8th International Conference on Information Technology Based Higher Education and Training, Kumamoto, Japan July 10-13, Saida Ulfa, Yasuhisa Okazaki, Yasuhiro Hieida, Toshihiro Hayashi, Kenzi Watanabe, Shin-ichi Tadaki (2007.7)
- 位置情報、スポット情報、コミュニケーションを統合した Web システムの開発 ; 火の国情報シンポジウム 2007, 林田 祐介, 大谷 誠, 渡辺 健次 (2007.3)
- IPv6 を用いた工作機械の遠隔操作に関する研究 (第 3 報 遠隔操作の方法と評価); 日本機械学会関西支部第 82 期定時総会講演会, 矢島立朗, 穂屋下 茂, 池上康之, 大谷 誠, 真鍋憲市, 林田祐介 (2007.3)
- 体験・観察学習のためのユビキタス植生ハウスの開発 ; 電子情報通信学会教育工学研究会 (ET), 渡辺健次, 山田成仙, 大谷誠, 岡崎泰久 (2007.3)
- 1 次元非対称排除過程模型のカレントゆらぎ : 数値くりこみ法によるアプローチ; 日本物理学会 2007 年春季大会, 鹿児島大, 日永田泰啓, 笹本智弘 (2007.3)

2.4. 学術講演 他

- Packet flow and its temporal properties on networks ; Traffic and Granular Flow 2007 (Paris), S. Tadaki (2007.6)

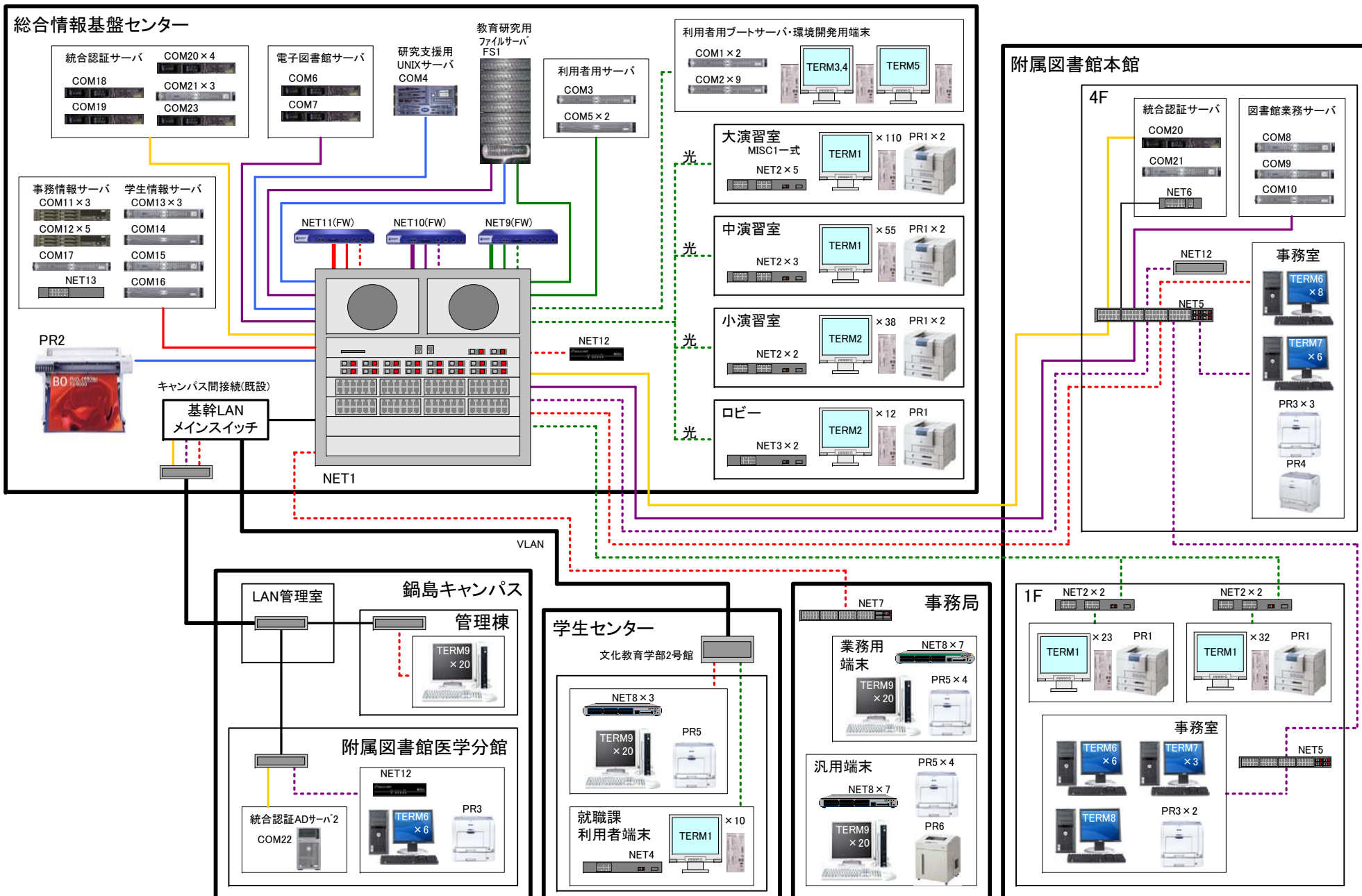
3. 学外の共同研究

| 研究テーマ | 共同研究相手先 |
|--|--|
| 結合写像型交通流模型 | 大阪大学，東京大学，名古屋大学，名城大学 |
| 交通流実測データの解析 | 大阪大学，東京大学，名古屋大学，高エネルギー加速器研究機構，名城大学 |
| 交通渋滞実証実験 | 大阪大学，東京大学，名古屋大学，高エネルギー加速器研究機構，名城大学，愛知大学，中日本自動車短期大学 |
| 数値繰り込み法の高次元化の研究 | 新潟大学，大阪大学，神戸大学 |
| 数値繰り込み法の非平衡確率モデルへの応用の研究 | 千葉大学 |
| U-Japan に向けて全国へのフィールドの拡大と情報端末の多様化を行う工業系高等学校等に於ける IPv6 を用いたユビキタス社会実験研究の展開 | 広島大学，広島市立大学，宮崎大学，大分大学，琉球大学，山梨県立大学，札幌医科大学，有田工業高校，多久高校，佐賀工業高校，鳥栖工業高校，塩田工業高校，広島大学附属福山中・高校，広島市立広島工業高校，広島県立宮島工業高等学校，宮崎工業高校，都城工業高等専門学校，延岡工業高等学校，大分県立緒方工業高校，沖縄県立浦添工業高校，沖縄工業高等専門学校，山梨県立甲府工業高校，釧路工業高等専門学校 |
| IPv6 ネットワークに関する研究 | 株式会社 三菱総合研究所 |
| 棚田オンラインプロジェクト | 佐賀大学地域創成型学生参画教育モデル開発事業 |

4. 学内の共同研究

| 研究テーマ | 共同研究相手先 |
|--|------------------------|
| 電子図書館システムの開発とコンテンツ整備 | 文化教育学部，経済学部，理工学部，附属図書館 |
| 利用者認証と利用記録を実現するゲートウェイシステムOpengate | 理工学部 |
| Web による電子メール利用環境 WebMailer の開発 | 理工学部 |
| 卒業生に対する電子メール転送サービスシステム | 理工学部 |
| システム管理技法の研究 | 理工学部 |
| 統合認証システム | 理工学部 |
| Windows と UNIX 端末の混在演習室での一斉シャットダウンシステム | 理工学部 |
| Windows 端末用の利用記録収集システム | 理工学部 |
| Windows 端末用 LPQ/LPRM 機能 GUI プログラム | 理工学部 |
| IPv6 を用いた遠隔制御に関する研究 | 理工学部 |

佐賀大学総合情報基盤システム構成図



医学サブセンター・システム

ネットワーク運用管理サブシステム



医学部事務サブシステム



研究サブシステム/実験実習サブシステム



教育サブシステム



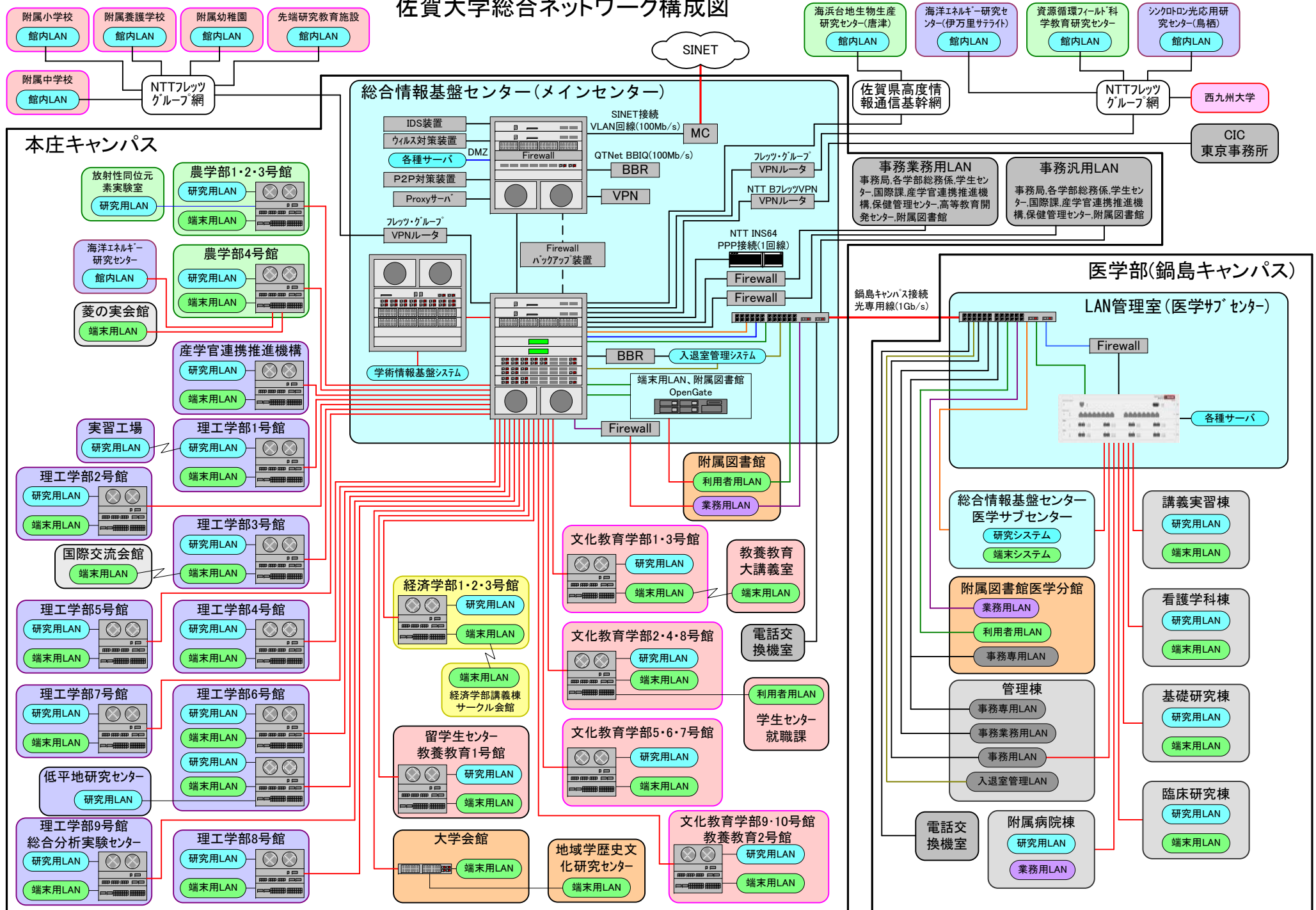
図書館サブシステム



動物実験サブシステム/RI実験サブシステム

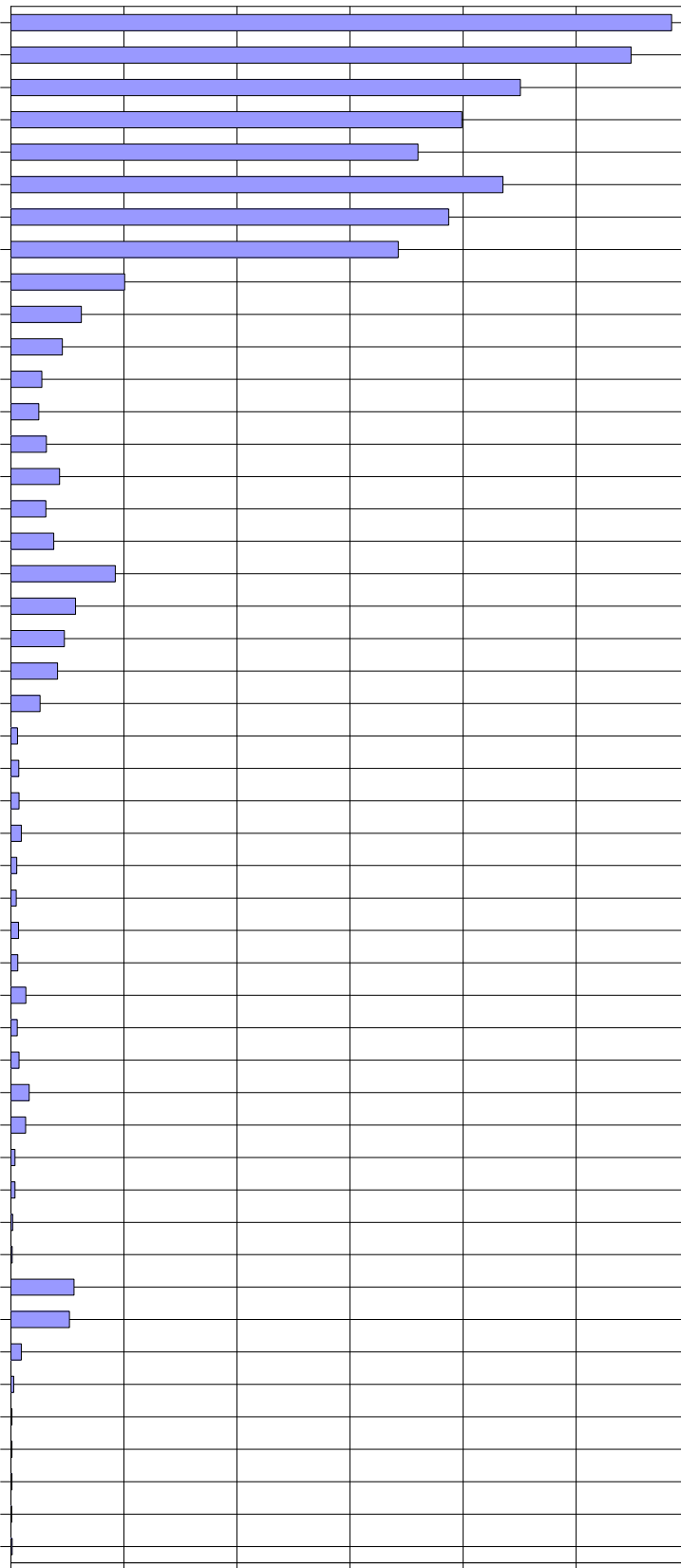


佐賀大学総合ネットワーク構成図



ウイルス対策装置によるウイルス検出件数

| 年・月 | ウイルス検出件数 |
|---------|----------|
| 2004.4 | 29223 |
| 2004.5 | 27433 |
| 2004.6 | 22542 |
| 2004.7 | 19943 |
| 2004.8 | 18009 |
| 2004.9 | 21762 |
| 2004.10 | 19373 |
| 2004.11 | 17142 |
| 2004.12 | 5035 |
| 2005.1 | 3121 |
| 2005.2 | 2274 |
| 2005.3 | 1368 |
| 2005.4 | 1238 |
| 2005.5 | 1574 |
| 2005.6 | 2151 |
| 2005.7 | 1551 |
| 2005.8 | 1897 |
| 2005.9 | 4615 |
| 2005.10 | 2855 |
| 2005.11 | 2362 |
| 2005.12 | 2058 |
| 2006.1 | 1294 |
| 2006.2 | 291 |
| 2006.3 | 351 |
| 2006.4 | 354 |
| 2006.5 | 455 |
| 2006.6 | 263 |
| 2006.7 | 237 |
| 2006.8 | 342 |
| 2006.9 | 308 |
| 2006.10 | 665 |
| 2006.11 | 280 |
| 2006.12 | 362 |
| 2007.1 | 805 |
| 2007.2 | 652 |
| 2007.3 | 183 |
| 2007.4 | 183 |
| 2007.5 | 80 |
| 2007.6 | 56 |
| 2007.7 | 2789 |
| 2007.8 | 2595 |
| 2007.9 | 455 |
| 2007.10 | 124 |
| 2007.11 | 44 |
| 2007.12 | 49 |
| 2008.1 | 48 |
| 2008.2 | 37 |
| 2008.3 | 51 |



平成19年度 情報処理演習室時間割 [前期]

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------|----|--------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 8:40 | 1 | 大 和久屋 情報基礎概論 (理工・電気電子) 1年 | 大 帯屋 情報基礎概論 (理工・都市工) 1年 | 大 | 大 服部 大学入門科目 (理工・機械システム) 1年 | 大 大月 情報基礎演習I (理工・知能情報) 1年 |
| | 校時 | 中 | 中 穂屋下 理工学基礎技術 (理工) | 中 | 中 服部 大学入門科目 (理工・機械システム) 1年 | 中 大隅 情報システム演習II (文教) |
| 10:10 | | 小 | 小 斉藤健治 情報基礎概論 (理工・都市工) 1年 | 小 | 小 | 小 |
| 10:20 | 2 | 大 滝澤 情報基礎演習I (理工・機能物質) 1年 | 大 後藤 情報基礎概論 (理工・電気電子) 1年 | 大 | 大 田中高行 情報基礎演習I (理工・電気電子) 1年 | 大 渡辺健次 情報基礎演習I (経済) 1年 |
| | 校時 | 中 | 中 鄭/青木 大学入門科目 (理工・物理) 1年 | 中 | 中 大隅 情報ネットワーク論 (文教) 2年 | 中 大谷 情報基礎演習I (経済) 1年 |
| 11:50 | | 小 | 小 瀧川 コンピュータ演習I (文教) 1年 | 小 | 小 | 小 西/瀧川 統計情報システム (文教) 3年 |
| 12:50 | 3 | 大 古川 情報基礎演習I (理工・電気電子) 1年 | 大 岡島 情報基礎概論 (文教・人間環境課程) 1年 | 大 | 大 大元 情報基礎演習I (文教・学校教育課程) 1年 | 大 杉 情報基礎演習I (経済) 1年 |
| | 校時 | 中 | 中 福井 プログラミング (理工・数理) 3年 | 中 | 中 森田 情報基礎演習I (文教・学校教育課程) 1年 | 中 安田 情報基礎演習I (経済) 1年 |
| 14:20 | | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 瀧川 情報システム演習I (文教) 2年 |
| 14:30 | 4 | 大 安田 情報処理概論 (経済) 2年以上 | 大 宮良 情報基礎演習II (理工・機械システム) 2年 | 大 | 大 | 大 和田 情報基礎演習I (農・応用, 生命) 1年 |
| | 校時 | 中 | 中 佐藤 情報基礎演習II (理工・機械システム) 2年 | 中 | 中 石原/嬉 理科コンピュータ演習 (文教) 1年 | 中 安田 情報基礎演習I (経済) 1年 |
| 16:00 | | 小 | 小 | 小 | 小 山下 情報基礎演習I (文教・美術工芸課程) 1年 | 小 中島道夫 マルチメディアを用いた図形処理 (文教) 2年 |
| 16:10 | 5 | 大 瀧川 情報基礎演習I (文教・国際文化課程) 1年 | 大 | 大 福井 数理文書作成II (理工・数理) 3年 | 大 | 大 稲葉 情報基礎演習I (農・生物) 1年 |
| | 校時 | 中 角 情報科教育法I | 中 杉山 計算機物理A (理工・物理) 3年 | 中 中原 総合演習 (情報) (文教) 4年 | 中 瀧川 コンピュータI (文教・数学) 2年 | 中 羽石 情報基礎演習I (経済) 1年 |
| 17:40 | | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 |

平成19年度 情報処理演習室時間割 [後期]

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------|----|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------|---------------------------------|------------------------------------|
| 8:40 | 1 | 大 角縁 情報基礎演習I (文教・人間環境課程) 1年 | 大 岡崎 技術文書作成 (理工・知能情報) 1年 | 大 掛下 ネットワーク社会と技術 (全学) | 大 | 大 清田 統計数理 (理工・都市工) 1年 |
| | 校時 | 中 大隅 計算機シミュレーション (文教) 2年 | 中 瀧川 デジタル画像論 (文教) 3年 | 中 | 中 穂屋下 工作機械徳論 (工学系大学院) | 中 |
| | | 小 | 小 和田 畜産学演習I (農・生物生産) 3年 | 小 | 小 | 小 |
| 10:10 | | | | | | |
| 10:20 | 2 | 大 高棕 情報基礎演習II (理工・機能物質) 1年 | 大 相知 情報基礎演習II (理工・電気電子) 1年 | 大 穂屋下 教育デジタル表現 (全学) | 大 相知 プログラミング演習 (理工・電気電子) 2年 | 大 稲葉 生産情報処理学 (農・生産環境) 1年 |
| | 校時 | 中 杉山 計算機物理B (理工・物理) 3年 | 中 | 中 只木 情報のしくみ (全学) | 中 | 中 |
| | | 小 相知 アルゴリズム論 (理工・電気電子) | 小 | 小 | 小 | 小 |
| 11:50 | | | | | | |
| 12:50 | 3 | 大 堂菌 情報基礎演習II (理工・電気電子) 1年 | 大 羽石 経営情報システムII (経済) 3年以上 | 大 | 大 和久屋 プログラミング演習 (理工・電気電子) 2年 | 大 |
| | 校時 | 中 | 中 中島道夫 情報処理演習I (文教) 1年 | 中 | 中 | 中 |
| | | 小 | 小 山下 情報処理演習I (文教) 1年 | 小 | 小 | 小 角 プログラミング演習II (文教) 3年 |
| 14:20 | | | | | | |
| 14:30 | 4 | 大 石原 情報基礎演習II (文教) 1年 | 大 光武 情報基礎演習I (理工・機械システム) 1年 | 大 | 大 柴 情報基礎演習I (理工・都市工学) 1年 | 大 大串 情報基礎演習I (理工・都市工) 1年 |
| | 校時 | 中 | 中 泉 情報基礎演習I (理工・機械システム) 1年 | 中 | 中 江藤 情報ネットワーク演習II (文教) 3年 | 中 角 Creating WEB Pages on Japan |
| | | 小 | 小 帯屋 構造力学実験演習 (理工・都市工) 2年 | 小 | 小 澤島 情報処理演習IIA (文教) 2年 | 小 |
| 16:00 | | | | | | |
| 16:10 | 5 | 大 | 大 | 大 | 大 | 大 |
| | 校時 | 中 | 中 福井 数理文書作成I (理工・数理) 1年 | 中 | 中 瀧川 コンピュータII (文教・数学) 2年 | 中 |
| | | 小 瀧川 コンピュータ演習II (文教) 1年 | 小 帯屋 構造力学実験演習 (理工・都市工) 2年 | 小 | 小 | 小 |
| 17:40 | | | | | | |

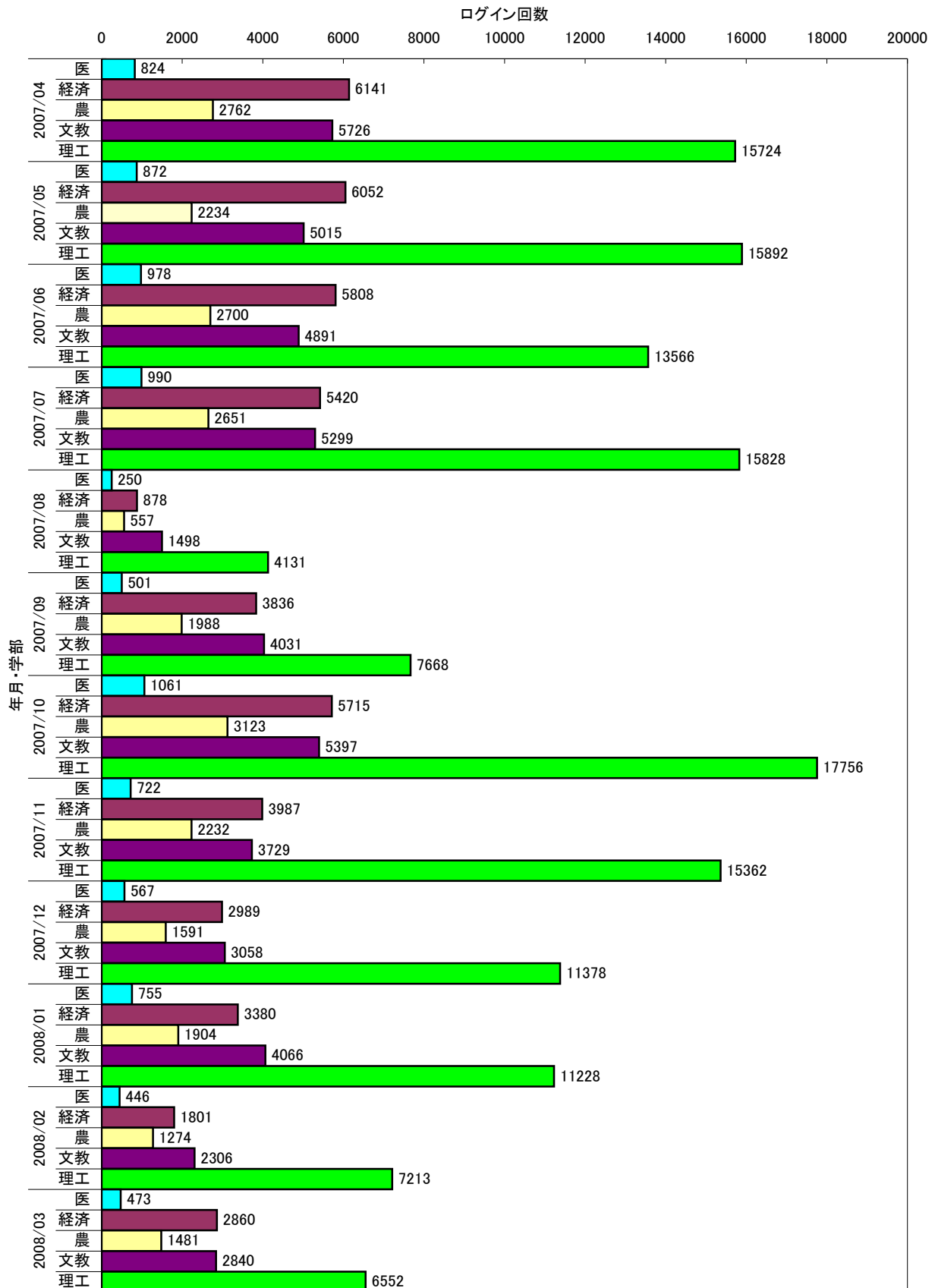
平成18年度 医学サブセンター コンピュータ実習室時間割（前期）

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----|--|----------------------------------|-----------------------------|----------------------|------------------------------|
| 1校時 | | | | 主題科目 富永 医学科2年 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 2校時 | 情報基礎演習 竹生 医学科1年 | 医用統計学 富永 大学院修士 4/10,17,24,5/1 | | 医療英語 池田 5/24 | 発達看護論演習Ⅰ 古賀 看護学科 6/1 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 3校時 | プレゼンテーション 高崎 看護学科1年 4/16,23,5/7,14,28 | | | PBLオリエンテーション 7/19 | 情報基礎演習 竹生 看護学科1年 |
| | 看護研究の指導 看護学科 6/11 | | | | |
| | | | | | |
| 4校時 | 基礎生命科学 富永 医学科1年 | 基礎生命科学 富永 医学科1年 5/8 | 医用統計学 富永 大学院修士 6/13,6/20 | 基礎生命科学 富永 医学科1年 | 発達看護論演習Ⅰ 古賀 看護学科 5/25,6/8 |
| | | | | PBLオリエンテーション 7/19 | 情報基礎演習 竹生 看護学科1年 7/6,7/13 |
| | | | | | |
| 5校時 | | | | 看護研究 樋渡 看護学科 6/21 | |
| | | | | PBLオリエンテーション 7/19 | |
| | | | | | |

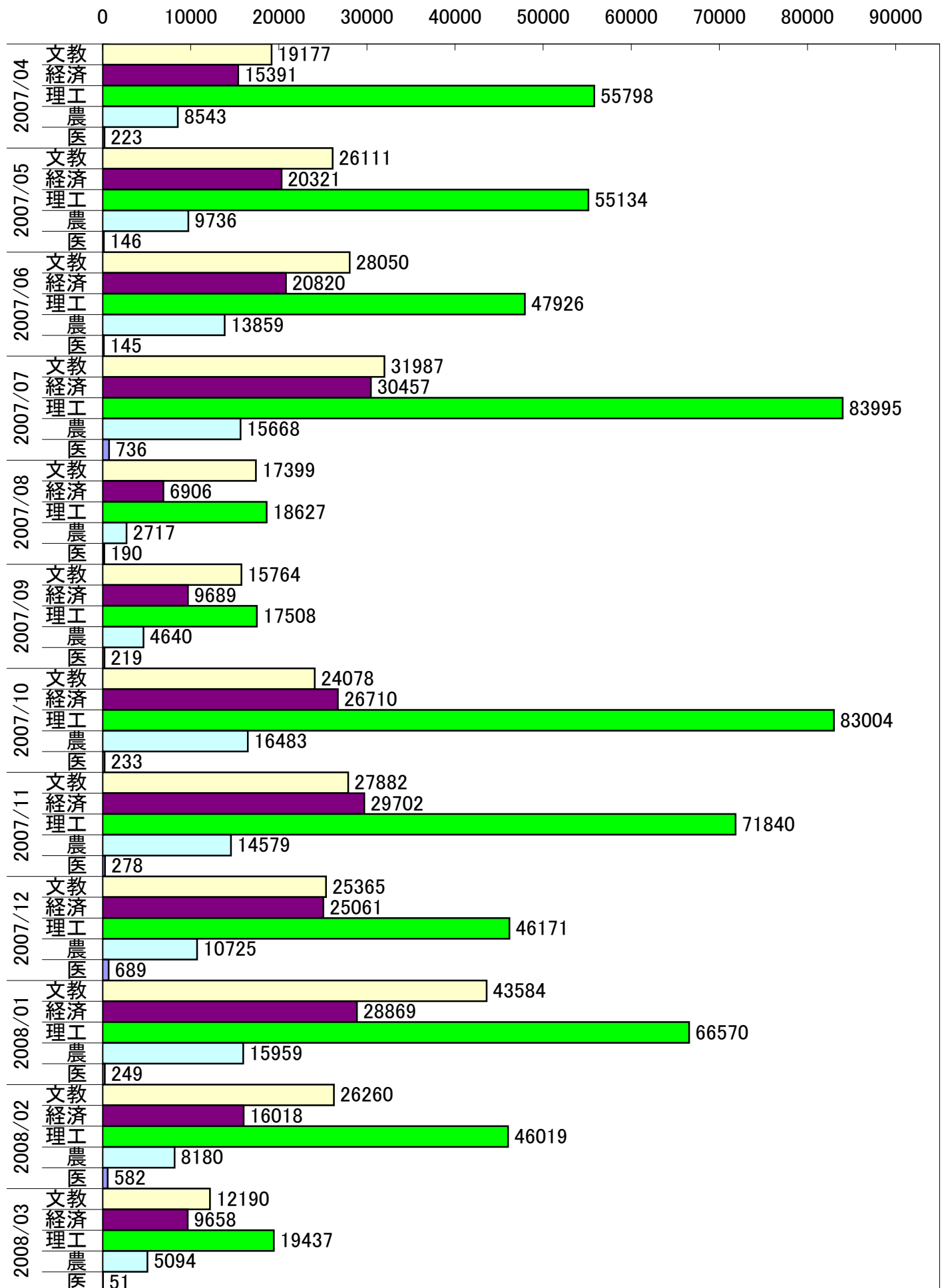
平成18年度 医学サブセンター コンピュータ実習室時間割（後期）

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----|--------------------|-------------------------|---|---|----------------------|
| 1校時 | 看護統計学 高崎 看護学科1年 | 共用試験CBT 1/21 | | | 医療統計学 富永 医学科1年 |
| | 共用試験CBT 2/18 | | | | 臨床入門 小泉 医学科4年 2/1 |
| | | | | | |
| 2校時 | 情報基礎概論 竹生 医学科1年 | 共用試験CBT 1/21 | | | 臨床入門 小泉 医学科4年 2/1 |
| | 共用試験CBT 2/18 | 情報基礎概論 竹生 医学科1年 1/29 | | | |
| | | | | | |
| 3校時 | 共用試験CBT 2/18 | 共用試験CBT 1/21 | | | |
| | | 情報基礎概論 竹生 医学科1年 1/29 | | | |
| | | | | | |
| 4校時 | 共用試験CBT 2/18 | 共用試験CBT 1/21 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 5校時 | 共用試験CBT 2/18 | 共用試験CBT 1/21 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

メインセンターにおける学部毎のログイン回数(月毎)



メインセンターにおける学部毎の印刷枚数(月毎)



見学者及び来客一覧

2007年[平成19年]

| | | |
|--------|-----------------------------|-------|
| 6月11日 | 赤松小学校 | 1 4 名 |
| 6月11日 | 福岡県立大川樟風高等学校 | 4 1 名 |
| 6月14日 | 教育システム効率化研究会 | 6 名 |
| 6月19日 | 佐賀県立多久高等学校 | 3 4 名 |
| 7月4日 | 佐賀県立塩田工業高等学校 | 2 2 名 |
| 7月17日 | 大韓民国国立木浦大学校 | 9 名 |
| 7月18日 | USA University of Tennessee | 1 名 |
| 8月21日 | オープンキャンパス | 6 名 |
| 9月10日 | 近畿大学理工学部情報学科 | 1 名 |
| 9月20日 | 佐賀県立武雄青陵高等学校 | 5 0 名 |
| 9月28日 | ジャイカ研修生 | 1 6 名 |
| 10月11日 | 福岡県立筑紫高等学校 | 6 4 名 |
| 10月11日 | 熊本県立西高等学校 | 4 2 名 |
| 10月17日 | 佐賀県統括本部情報業務改革課 | 5 名 |
| 10月19日 | 福岡県立武蔵台高等学校 | 4 5 名 |

広報のバックナンバー

広報第 1 号目次

| | | |
|--|--------------------|--------|
| 学術情報処理センター設置に寄せて | 佐賀大学長 | 佐古 宣道 |
| 学術情報処理センターの概要と課題 | 学術情報処理センター長 | 渡辺 義明 |
| 「とんぼの眼」(佐賀大学電子図書館) 紹介 | 学術情報処理センター | 只木 進一 |
| オンライン・シラバス・システム | 経済学部 | 安田 伸一 |
| 「貴重書コレクション」と「貴重書データベース」 | 附属図書館学術情報係 | 木村 伸子 |
| ネットワーク利用認証システム Opengate の紹介 | 学術情報処理センター長 | 渡辺 義明 |
| わたくしの計算機環境(2000 年度版) | 理工学部知能情報システム学科 | 渡辺 健次 |
| ウェブメーラーの紹介 | 大学院工学系研究科情報科学専攻 | 竹田 暁彦 |
| プライベートネットワークの推め | 学術情報処理センター | 只木 進一 |
| Windows 2000 Server による VPN サーバの構築と運用 | 工学系研究科情報科学専攻 | 相森 豊徳 |
| 学術情報処理センター設置記念講演会講演資料(平成 12 年 6 月 20 日開催) | | |
| 学術情報基盤に関する当面の諸問題 | 文部省学術国際局学術情報課 | 山田 真貴子 |
| | 学術情報基盤整備推進室長 | |
| 電子図書館の諸課題と将来展望 | 図書館情報大学長 | 吉田 政幸 |
| 学術情報処理センター特別講演会資料(平成 13 年 1 月 12 日開催) | | |
| ネットワーク時代の協働モデル | 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授 | 國領 二郎 |
| 学術情報処理センター資料 | | |
| センターサービス概要, 運営組織, 規程類, システム紹介(システム構成図, 機器一覧, ソフトウェア一覧), | | |
| 学内 LAN 紹介(佐賀大学ネットワーク総合構成図, 学内 LAN 接続台数), 学術情報処理センターにおける研究活動, | | |
| 平成 1 2 年度 情報処理演習室利用状況(時間割, 各種統計), センター日誌, 見学及び来客一覧, | | |
| センター主催の特別講演会一覧, これまでに発行した広報バックナンバー | | |

広報第 2 号目次

| | | |
|--|------------------|--------|
| 一般情報処理教育の再検討 | 学術情報処理センター | 福井 市男 |
| 学術情報処理センター・システムの紹介 | 学術情報処理センター | 小野 隆久 |
| 新キャンパス情報ネットワークの紹介 | 学術情報処理センター | 江藤 博文 |
| 2 年目の電子図書館 | 附属図書館学術情報係 | 木村 伸子 |
| オンラインシラバスとその入力方法 | 学術情報処理センター | 岩永 光子 |
| | | 只木 進一 |
| ウェブを使おう | 学術情報処理センター | 日永田 泰啓 |
| - Netscape のインストールから自作ウェブ・ページの公開まで - | | |
| 化学系ソフト ISIS/DRAW と WinMOPAC の使い方 | 理工学部機能物質化学科 | 鯉川 雅之 |
| 地理情報システム (GIS) の利用 | 理工学部都市工学科 | 大串 浩一郎 |
| 教育用 LAN の利用 | 理工学部知能情報システム学科 | 渡辺 健次 |
| キャンパス無線 LAN の利用 | 理工学部知能情報システム学科 | 渡辺 健次 |
| Windows による ssh での学外からの接続方法 | 学術情報処理センター | 江藤 博文 |
| MacOS による ssh での学外からの接続方法 | 学術情報処理センター | 江藤 博文 |
| 経済学部と自宅を結ぶ暗号化経路の試み | 経済学部 | 安田 伸一 |
| PPP over TCP over SSH | | |
| インターネットと法 - 大学におけるリーガル・マインド | 経済学部 | 岩本 諭 |
| 次世代のインターネットプロトコル IPv6 | 工学系研究科システム生産科学専攻 | 大谷 誠 |
| ~ 実際に使ってみよう ~ | | |
| 学術情報処理センター資料 | | |
| センターサービス概要, 運営組織, 規程類, システム紹介(システム構成図, 機器一覧, ソフトウェア一覧), | | |
| 学内 LAN 紹介(佐賀大学ネットワーク総合構成図, 学内 LAN 接続台数), 学術情報処理センターにおける研究活動, | | |
| 平成 1 3 年度 情報処理演習室利用状況(時間割, 各種統計), センター日誌, 見学及び来客一覧, | | |
| センター主催の特別講演会一覧, 広報バックナンバー, センターニュースのバックナンバー(2001.4 ~ 2002.3) | | |

広報第 3 号目次

| | | |
|--|---------------------|----------------------|
| 外部評価報告 | 学術情報処理センター | 渡辺 義明 |
| 情報基礎演習のための WWW 教材の開発 | 理工学部知能情報システム学科 | 林 敏浩 |
| 利用者用 Web サーバの利用例 | 理工学部都市工学科 | 大串 浩一郎 |
| ウェブを使おう | 学術情報処理センター | 日永田 泰啓 |
| - 演習室 Windows マシンで自作ウェブ・ページを公開しよう - | | |
| セキュリティ対策状況 | 学術情報処理センター | 江藤 博文 |
| 学術情報システムの整備と統合認証システム | 学術情報処理センター | 只木 進一 |
| 研究室などで無線 LAN 装置を設置するときの基礎知識 | 学術情報処理センター | 小野 隆久 |
| 教育用 LAN の利用 | 理工学部知能情報システム学科 | 渡辺 健次 |
| 佐賀大学経済学部 地域経済研究センターオンライン資料室 | 経済学部地域経済研究センター | 安田 伸一 |
| 高速ネットワークと高品質マルチメディアを | 理工学部知能情報システム学科 | 渡辺 健次 |
| 利用した学校間音楽交流 | 理工学部大学院工学系研究科 | 大谷 誠 |
| | 文化教育学部附属中学校 | 副島 和久 |
| インターネットを使った日食中継 | みさと天文台 | 尾久土 正己 |
| Internet Development in Indonesia:A Preview and Perception | 学術情報処理センター JICA 研修員 | Ferry Astika Saputra |

学術情報処理センター資料

センターサービス概要, 運営組織, 学術情報処理センターにおける研究活動, システム構成図, 学内 LAN 紹介(佐賀大学ネットワーク総合構成図, 学内 LAN 接続台数), ウィルス対策装置によるウィルス検出件数, 平成 13 年度 情報処理演習室利用状況(時間割, 各種統計), 学情センター日誌, 見学及び来客一覧, 学情センター主催の特別講演会一覧, これまでに発行した広報バックナンバー, センターニュースのバックナンバー(2002.4 ~ 2003.3)

広報統合第 1 号目次

| | | |
|-----------------------|------------|--------|
| 学術情報処理センターの紹介 | 学術情報処理センター | 渡辺 義明 |
| 大学情報ネットワークの概要 | 学術情報処理センター | 江藤 博文 |
| 大学データベースと統合認証システム | 学術情報処理センター | 只木 進一 |
| メインセンター・システムの紹介 | 学術情報処理センター | 小野 隆久 |
| 医学サブセンター新システムの概要 | 学術情報処理センター | 竹生 政資 |
| メインセンター教育システムの利用案内 | 学術情報処理センター | 福井 市男 |
| 佐賀大学利用者 Web システムを使おう | 学術情報処理センター | 日永田 泰啓 |
| センターからの情報発信 | 学術情報処理センター | 吉賀 夏子 |
| 本庄キャンパスでの教育用 LAN 利用案内 | 学術情報処理センター | 小野 隆久 |
| 電子図書館を利用した高校生向け講義案内 | 経済学部 | 安田 伸一 |

学術情報処理センター資料

センター利用概要, 規程集, 運営組織, 平成 15 年度 学術情報処理センターにおける研究活動, 学内 LAN 総合構成図, 学内 LAN 接続台数, ウィルス対策装置によるウィルス検出統計, 平成 15 年度 情報処理演習室利用状況(時間割, ログイン統計, 印刷枚数統計), センター日誌(2003.3 ~ 2004.2), センター主催の特別講演会一覧, 見学及び来客一覧(2003.4 ~ 2004.3), 広報バックナンバー, センター・ニュースバックナンバー(2003.4 ~ 2004.3)

広報統合第2号目次

| | | |
|--|--------------------------|-------|
| 教養教育におけるネット授業の展開 | 理工学部機械システム工学科 | 穂屋下 茂 |
| | 文化教育学部附属教育実践総合センター | 角 和博 |
| | 理工学部知能情報システム学科 | 近藤 弘樹 |
| IPv6(次世代インターネットプロトコル)に関する 佐賀大学の取り組み | 学術情報処理センター・メインセンター | 大谷 誠 |
| WebClass 利用体験 | 理工学部知能情報システム学科 | 岡崎 泰久 |
| 統計解析ソフトウェア「SYSTAT」の利用法 | 医学部・地域医療科学教育センター | 竹生 政資 |
| 情報基礎演習 でのグループウェア利用による教育 | 経済学部 | 羽石 寛志 |
| 講義ビデオ配信のノウハウ | 理工学部知能情報システム学科 | 皆本 晃弥 |
| XOOPSによる地域経済研究センターのホームページ | 経済学部 | 安田 伸一 |
| 出張先でブロードバンドを使おう | 理工学部知能情報システム学科 | 渡辺 健次 |
| S/MIME、PGP/MIME 対応ウェブメーラー | 理工学部大学院工学系研究科知能情報システム学専攻 | 江崎裕一郎 |

学術情報処理センター資料

センター利用概要、運営組織、平成16年度 学術情報処理センターにおける研究活動、
高度情報処理システムの利用状況概要、学内LAN 総合構成図、学内LAN 接続台数、
ウィルス対策装置が検出したウィルス件数の統計、
平成16年度 情報処理演習室利用状況(時間割、ログイン統計、印刷枚数統計)、
センター日誌(2004.3～2005.2)、センター主催の特別講演会一覧、見学及び来客一覧(2004.4～2005.3)、
広報バックナンバー、センター・ニュースバックナンバー(2004.4～2005.3)

総合情報基盤センター広報創刊号目次

| | | |
|---|--------------------|-------|
| 総合情報基盤センターの紹介 | 総合情報基盤センター | 渡辺 義明 |
| 「第17回学術及び総合情報処理センター研究交流・連絡会議」と「第9回学術情報処理研究集会」の開催報告 | 総合情報基盤センター | 渡辺 義明 |
| メインセンター新システムの概要 | 総合情報基盤センター | 小野 隆久 |
| メインセンター教育用システム紹介 | 総合情報基盤センター | 日永田泰啓 |
| | 総合情報基盤センター | 田中 芳雄 |
| 遠隔地の教育・研究施設のネットワーク接続 | 総合情報基盤センター | 小野 隆久 |
| WWWレンタルサービス | 総合情報基盤センター | 只木 進一 |
| メール処理システム - spamメール及びコンピュータウィルス対策への取り組み - | 総合情報基盤センター | 松原 義継 |
| 電子メールは正しく使えていますか | 総合情報基盤センター | 大谷 誠 |
| | 総合情報基盤センター | 渡辺 義明 |
| パーソナルコンピュータのメールソフトを使って電子メールを安全に読み書きする方法 - MacOSXMail - | 総合情報基盤センター | 江藤 博文 |
| パーソナルコンピュータのメールソフトを使って電子メールを安全に読み書きする方法 - Winbiff - | 総合情報基盤センター | 田中 芳雄 |
| パーソナルコンピュータのメールソフトを使って電子メールを安全に読み書きする方法 - Thunderbird - | 総合情報基盤センター | 江藤 博文 |
| パーソナルコンピュータのメールソフトを使って電子メールを安全に読み書きする方法 - Microsoft Outlook Express - | 総合情報基盤センター | 松原 義継 |
| 統計解析ソフトウェア「SYSTAT」の利用法(その2) - SYSTATによる生存分析 - | 医学部・地域医療科学教育研究センター | 竹生 政資 |

総合情報基盤センター資料

センター利用概要、総合情報基盤センターにおける研究活動、佐賀大学総合ネットワーク構成図、
ウィルス対策装置が検出したウィルス件数の統計、
平成17年度 情報処理演習室利用状況(時間割、ログイン統計、印刷枚数統計)、
センター日誌(2005.3～2006.2)、見学者及び来客一覧、広報のバックナンバー、
センター・ニュースのバックナンバー(2005.4～2006.3)

総合情報基盤センター広報 2 号目次

| | | |
|-----------------------------------|------------|-------|
| 総合情報基盤センター外部評価 | 総合情報基盤センター | 只木 進一 |
| 統合認証システムの紹介 - 学内情報システムの統合認証に向けて - | 総合情報基盤センター | 江藤 博文 |
| | | 只木 進一 |
| 佐賀大学機関リポジトリシステム・図書館ポータル導入について | | |
| | 附属図書館 | 浅岡 宏信 |
| 附属小学校・中学校 V I D 教育用システムの導入 | 総合情報基盤センター | 小野 隆久 |
| 端末 L A N の使い方 | 総合情報基盤センター | 大谷 誠 |
| スパイウェア対策ソフトの紹介 | 総合情報基盤センター | 小野 隆久 |

総合情報基盤センター資料

センター利用概要, 2006 年度開催の講習会一覧, 総合情報基盤センターにおける研究活動,
メインセンター・医学サブセンターシステム構成図, 学内 LAN 総合構成図,
ウィルス対策装置によるウィルス検出件数,
平成 1 8 年度 情報処理演習室利用状況(時間割、ログイン回数、印刷枚数),
センター日誌(2006.3 ~ 2007.2), 見学者及び来客一覧, 広報のバックナンバー,
センター・ニュースのバックナンバー(2006.4 ~ 2007.3)

センターニュースのバックナンバー（2007. 4～2008. 3）

No. 19 (2007. 5. 21)

1. Office2007 と旧 Office (2000/XP (2002) /2003) との互換性

No. 20 (2007. 6. 15)

1. メール制限容量超過ユーザへの警告メール送信のお知らせ

No. 21 (2007. 8. 6)

1. 計画停電によるネットワーク及びメインセンター全システム停止のお知らせ
2. 閉庁によるメインセンター、医学サブセンター閉館のお知らせ
3. 九州大学情報基盤研究開発センター定額利用負担金制のお知らせ

No. 22 (2007. 10. 19)

1. P 2 P 対策装置の運用開始
2. 講座、研究室等の学外公開ホームページ支援 W e b サーバの運用開始

No. 23 (2007. 11. 7)

1. メインセンター定期保守点検に対するご理解とご協力をお願い
2. 学外からのメールの延滞

No. 24 (2007. 12. 14)

1. 学外からアクセス可能なサーバ及び P C 等の点検をお願い
2. 年末年始の閉館日等のお知らせ
3. センター試験に伴う閉館と開館時間変更のお知らせ

No. 25 (2008. 1. 25)

1. InternetExplorer7 の自動配布対策
2. メインセンターの開館時間等の変更のお知らせ

No. 26 (2008. 2. 12)

1. メインセンター教育用システムの運用停止のお知らせ
2. 3 月末で卒業・修了する学生の皆さんへお願い

No. 27 (2008. 2. 29)

1. P2P ソフト : FlashGet (ダウンロードソフト) のインストール禁止
2. 3 月末で転出・退職される教職員のメールの利用及び転送
3. 学部新入生のメール等の利用に対しての教員の皆さんへお願い

総合情報基盤センター電話番号一覧

| | | 内線 | 外線(ダイヤルイン) | 備 考 |
|----------|------------|------|--------------|--------------------------|
| メインセンター | 業務室 | 8592 | 0952-28-8592 | 下村、西山、小野、田中 |
| | 只木 | 8505 | 0952-28-8505 | センター長 |
| | 日永田(ひえいだ) | 8590 | 0952-28-8590 | 准教授 |
| | 大谷 | 8593 | 0952-28-8593 | 講師 |
| | 江藤 | 8594 | 0952-28-8594 | 助教 |
| | 小野,田中 | 3200 | 内線専用 | 小野(技術専門職員),田中(技術専門職員) |
| | 松原,吉賀 | 3201 | 内線専用 | 松原(技術専門職員),吉賀(電子図書館業務担当) |
| | FAX | 8109 | 0952-28-8109 | |
| | 渡辺 健次 | 8828 | 0952-28-8828 | 副センター長(併),理工学部知能情報システム学科 |
| 医学サブセンター | 事務室(FAX兼用) | 2154 | 0952-34-2154 | 江口(技術専門職員),中原,大坪 |
| | 竹生(たけふ) | 2202 | 0952-34-2202 | 副センター長(併) |

| | |
|----------------|---|
| センターURL | http://www.cc.saga-u.ac.jp/ |
| センターE-mailアドレス | center@cc.saga-u.ac.jp |